



## 松井和子さんのお話会

～「乳歯保存ネットワーク」ははの活動とは？～

はあ～～？？

【場所】「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆」 070-1619-6435 地下鉄八事駅2番出口から徒歩10分

【日時】2021年7月31日(第5土曜日) 10:00-12:30

011年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所の事故は、大量の放射性物質を放出し、大気・水・土、地球規模で自然環境を汚染した。人々を生活を一変させた。破損した格納容器に流れ込む大量の地下水は、溶け落ちてたまっている核燃料と接触して高濃度に汚染され、いまなお、海に流出し続けている。人体への影響が懸念される。

1950～60年代大気圏内核実験が盛んに行われていた時、核実験で放出された人工放射性物質の一つであるストロンチウム90は、気流に乗って日本各地に飛来、測定され、その結果、放射性降下物に比例して乳歯中のストロンチウム90が高くなっている。ストロンチウム90は骨に蓄積され、何十年もの長い間、身体から出ていかない。白血病や免疫不全がん以外の病気の原因ともなる。

乳歯よりストロンチウム90の測定、調べることによって、内部被曝の貴重な証拠試料となり、被曝から子どもた

10:00  
主催者あいさつ

10:10  
松井さんのお話

11:40  
松井さんと皆さんの  
質疑応答タイム

【お話】松井和子さん（故松井英介さんと一緒にこの活動を始められた方です）のメッセージ

『科学の進歩は豊かさをもたらしました。と同時に、様々な有害物質をつくりだし、病気をくりだしています。誰でもがんになる時代だから、認知症になる時代だからでよいでしょうか。近年のコロナウイルス感染も、ヒトが起こしたと言えます。』

環境化学物質による人体・生体影響研究の基礎研究者黒田(木村)純子さんも書いています。「昨年来、新型コロナパンデミックが引き起こした社会問題は深刻で、格差・差別が拡大し、子どもや弱者にしわ寄せがいつていることへの対策が必須だ。

私たち人間は、新型コロナパンデミックを機会に、これらの矛盾を乗り越え、これまでの利便性、経済性重視、環境破壊を伴った人間中心の活動を根底から考え直し、自然に寄り添った別の道に行かねばならないのではないかと』

【参加費】500円（各自お茶持参をお願いします）

【定員】10名（予約下さい）

【主催】だらっと憲法カフェ

【申込】フェアトレード・風"s野入店（土井）

Tel.090-8566-2638 Email. [huzu@huzu.jp](mailto:huzu@huzu.jp)



「八事のカフェ☆紅茶の時間☆」は第5土曜日開催の「だらっと憲法カフェ」の場所です。私たち自身の言葉で、何が大切なのか、何が真実なのか、情報を交換しながら学んでいく場所です。